

平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 平田機工株式会社

コード番号 6258 URL <http://www.hirata.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平田 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理本部長

(氏名) 安高 純一郎

TEL 096-272-5558

四半期報告書提出予定日 平成27年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	34,541	6.8	1,311	110.8	1,228	104.7	667	80.6
26年3月期第3四半期	32,356	40.3	622	—	600	—	369	—

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 465百万円 (△28.6%) 26年3月期第3四半期 652百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	64.35	—
26年3月期第3四半期	35.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	60,491	—	20,029	—	—	32.7
26年3月期	58,352	—	19,194	—	—	32.5

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 19,790百万円 26年3月期 18,987百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	12.50	12.50
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	10.3	2,000	16.0	1,900	14.6	1,100	30.8	106.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、『添付資料』3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	10,756,090 株	26年3月期	10,756,090 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	354,196 株	26年3月期	410,053 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	10,374,907 株	26年3月期3Q	10,418,141 株

(注)平田機工社員持株会信託が保有する当社株式(27年3月期3Q:104,600株、26年3月期:160,500株)を自己株式に含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、『添付資料』2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料に関しましては、当社ホームページに記載予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済情勢は、米国や欧州におきましては、緩やかな景気回復が継続しておりますが、米国の金融緩和縮小の影響や欧州の債務問題などで不透明感は払拭できない状況でありました。また、中国など新興国経済は、成長の鈍化や地政学的リスクなどによる景気の下振れリスクが依然として残る中で推移しました。一方、国内経済におきましては、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響が和らぎはじめ、円安や原油安に加え、政府の経済・金融政策などにより、景気は緩やかな回復基調が続いております。また、企業の設備投資については、依然として新規投資に対しては慎重な姿勢を堅持するなど厳しい状況ではありますが、企業業績の改善を背景として設備投資において増加基調となっております。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、事業拡大が期待できる市場や分野への積極的な展開を図るために国内・海外のグループ各社との連携による営業活動を強化し、受注量の拡大や、現地調達、現地生産量の最適化など市場の変化に柔軟に対応しながら、更なるグローバルな生産供給体制の構築を図ってまいりました。また、国内生産におきましては、事業環境および負荷状況に応じ、内部リソースを最大限に活用することで生産効率および内製化率の向上を図ってまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は345億41百万円（前年同期比6.8%増）となり、営業利益は13億11百万円（前年同期比110.8%増）、経常利益は12億28百万円（前年同期比104.7%増）、四半期純利益は6億67百万円（前年同期比80.6%増）となりました。

事業部門別の営業概況は、以下のとおりであります。

1) 自動車関連生産設備事業

自動車関連生産設備事業におきましては、北米市場および中国市場における自動車の需要拡大や欧州市場におきましても回復の兆しが見られる中、主力となる北米市場向けのパワートレイン関連設備や国内部品メーカー向け設備など、受注状況につきましては、着実に積み増しておりますが、売上高につきましては、売上時期の谷間にありました結果、売上高は102億54百万円（前年同期比31.6%減）となりました。

2) 半導体関連生産設備事業

半導体関連生産設備事業におきましては、スマートフォン・タブレット端末などのモバイル関連機器が市場を牽引するものの、依然として半導体市況の先行き不透明感は払拭できない状況で推移しており、シリコンウェーハ搬送設備案件におきましては、受注、売上とも低調でありましたが、製造受託案件などを予定どおり売上げました結果、売上高は109億99百万円（前年同期比30.1%増）となりました。

3) 家電関連およびその他生産設備事業

家電関連およびその他生産設備事業におきましては、国内での安定的な買換え需要や新興国での経済成長を背景とした家電普及率の拡大など需要増が見込まれる中、白物家電を中心とした案件の堅調な受注に支えられました結果、売上高は82億71百万円（前年同期比69.2%増）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりであります。

1) 日本

日本におきましては、自動車関連生産設備事業では売上時期の谷間にあったことで低調に推移しましたが、半導体関連生産設備事業における製造受託案件などを予定どおり売上げました。一方、損益面では、内部リソースの活用による内製化の拡大など、原価率の改善を進めてまいりました結果、売上高は273億59百万円（前年同期比0.5%増）、営業利益は10億7百万円（前年同期は85百万円の営業利益）となりました。

2) アジア

アジアにおきましては、家電関連設備および自動車関連設備などの案件を予定どおり売上げましたが、売上案件における原価の増加などが影響しました結果、売上高は51億41百万円（前年同期比73.1%増）、営業利益は1億16百万円（前年同期比73.5%減）となりました。

3) 北米

北米におきましては、自動車メーカー向けの案件を中心とした案件を予定どおり売上げました結果、売上高は17億8百万円（前年同期比5.9%減）、営業利益は1億69百万円（前年同期比18.5%増）となりました。

4) 欧州

欧州におきましては、欧州市場の景気回復の兆しが見られ、自動車関連設備および家電関連設備を中心とした案件の引合い状況に改善の動きが見られるものの、売上につきましては未だ低調に推移しました結果、売上高は3億32百万円（前年同期比2.7%減）、営業損失は6百万円（前年同期は7百万円の営業損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて21億39百万円増加し、604億91百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金の減少7億66百万円、受取手形及び売掛金の増加4億30百万円、仕掛品の増加24億35百万円であります。負債につきましては、前連結会計年度末に比べて13億4百万円増加し、404億61百万円となりました。その主な内訳は、支払手形及び買掛金の増加28億77百万円、短期借入金の減少29億77百万円、前受金の増加12億17百万円、流動負債その他の増加13億30百万円、退職給付に係る負債の減少12億65百万円であります。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の32.5%から32.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間の業績および最近の業績動向を踏まえ、平成26年11月7日に公表いたしました業績予想の修正をおこなっております。詳細につきましては、本日(平成27年2月12日)公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)および「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が741,427千円減少し、利益剰余金が478,122千円増加しております。なお、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,569,072	7,802,307
受取手形及び売掛金	22,181,951	22,612,863
商品及び製品	242,441	118,059
仕掛品	4,681,094	7,116,842
原材料及び貯蔵品	309,724	417,967
繰延税金資産	1,628,585	1,912,368
その他	806,542	1,051,745
貸倒引当金	△10,903	△11,027
流動資産合計	38,408,509	41,021,127
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,254,240	4,180,054
機械装置及び運搬具(純額)	1,171,768	1,215,373
工具、器具及び備品(純額)	588,227	530,133
土地	9,768,533	9,765,800
建設仮勘定	34,920	11,175
有形固定資産合計	15,817,691	15,702,536
無形固定資産		
借地権	25,781	25,781
ソフトウェア	343,809	318,421
のれん	25,993	19,834
その他	17,046	16,839
無形固定資産合計	412,631	380,876
投資その他の資産		
投資その他の資産	3,713,234	3,387,342
固定資産合計	19,943,557	19,470,755
資産合計	58,352,066	60,491,882

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,236,456	11,114,063
短期借入金	9,432,800	6,455,747
1年内返済予定の長期借入金	5,030,388	4,027,272
未払金	473,565	507,815
未払費用	1,700,598	1,516,053
未払法人税等	181,292	73,887
前受金	1,167,400	2,385,372
賞与引当金	13,109	11,797
役員賞与引当金	39,405	—
製品保証引当金	278,613	168,531
工事損失引当金	23,453	74,532
繰延税金負債	42	44
その他	375,402	1,706,322
流動負債合計	26,952,528	28,041,440
固定負債		
長期借入金	7,777,727	8,982,118
繰延税金負債	60,278	131,472
再評価に係る繰延税金負債	2,474,958	2,474,958
退職給付に係る負債	1,380,351	115,079
役員退職慰労引当金	220,198	27,224
資産除去債務	—	104,389
その他	291,444	585,266
固定負債合計	12,204,958	12,420,509
負債合計	39,157,486	40,461,949
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,633,962	2,633,962
資本剰余金	2,322,634	2,322,634
利益剰余金	10,052,832	11,067,211
自己株式	△327,548	△298,217
株主資本合計	14,681,881	15,725,592
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	477,220	689,257
繰延ヘッジ損益	△13,331	△645,711
土地再評価差額金	3,978,054	3,978,054
為替換算調整勘定	347,143	463,933
退職給付に係る調整累計額	△483,845	△420,923
その他の包括利益累計額合計	4,305,240	4,064,611
少数株主持分	207,457	239,729
純資産合計	19,194,579	20,029,933
負債純資産合計	58,352,066	60,491,882

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	32,356,486	34,541,957
売上原価	27,747,584	28,799,994
売上総利益	4,608,902	5,741,963
販売費及び一般管理費	3,986,604	4,430,385
営業利益	622,297	1,311,577
営業外収益		
受取利息	2,877	2,348
受取配当金	19,679	24,655
為替差益	17,048	—
保険配当金	22,485	23,222
原材料等売却益	19,227	18,146
持分法による投資利益	2,927	2,339
その他	44,188	39,071
営業外収益合計	128,435	109,784
営業外費用		
支払利息	135,700	127,038
為替差損	—	39,294
その他	14,694	26,330
営業外費用合計	150,394	192,662
経常利益	600,339	1,228,699
特別利益		
固定資産売却益	8,498	1,200
投資有価証券売却益	11,744	23
特別利益合計	20,243	1,223
特別損失		
固定資産除却損	2,264	2,211
固定資産売却損	232	56
投資有価証券売却損	279	—
特別損失合計	2,776	2,267
税金等調整前四半期純利益	617,805	1,227,655
法人税等	261,953	525,265
少数株主損益調整前四半期純利益	355,852	702,389
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△13,787	34,801
四半期純利益	369,639	667,588

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	355,852	702,389
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33,465	212,037
繰延ヘッジ損益	△64,713	△632,380
為替換算調整勘定	394,718	122,041
退職給付に係る調整額	—	61,617
その他の包括利益合計	296,539	△236,684
四半期包括利益	652,391	465,705
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	659,644	426,958
少数株主に係る四半期包括利益	△7,253	38,746

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計
売上高					
外部顧客への売上高	27,228,509	2,969,960	1,815,996	342,018	32,356,486
セグメント間の内部売上高 又は振替高	953,299	420,121	262,177	11,623	1,647,221
計	28,181,809	3,390,081	2,078,173	353,642	34,003,707
セグメント利益又は損失(△)	85,595	439,918	142,994	△7,784	660,723

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	660,723
棚卸資産の調整額	△39,138
その他の調整額	712
四半期連結損益計算書の営業利益	622,297

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計
売上高					
外部顧客への売上高	27,359,856	5,141,128	1,708,066	332,906	34,541,957
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,177,781	515,085	103,621	44,606	3,841,094
計	30,537,637	5,656,213	1,811,688	377,512	38,383,051
セグメント利益又は損失(△)	1,007,221	116,664	169,478	△6,753	1,286,610

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,286,610
棚卸資産の調整額	24,219
その他の調整額	747
四半期連結損益計算書の営業利益	1,311,577

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
日本	29,219,389	101.6
アジア	5,123,120	173.7
北米	2,137,412	94.6
欧州	401,211	113.6
合計	36,881,133	107.4

当第3四半期連結累計期間における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	10,827,793	70.2
半導体関連生産設備事業	11,530,606	127.8
家電関連およびその他生産設備事業	9,369,432	162.8
その他	5,153,301	124.6
合計	36,881,133	107.4

(注) 1. 金額は、販売価格および製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第3四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同 四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同 四半期比 (%)
日本	35,286,108	128.0	20,292,200	131.5
アジア	6,717,214	247.9	3,709,635	131.5
北米	1,138,950	67.8	1,030,332	64.0
欧州	485,237	112.3	318,810	190.2
合計	43,627,510	134.7	25,350,978	126.6

当第3四半期連結累計期間における受注状況を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	受注高 (千円)	前年同 四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同 四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	13,255,895	119.0	9,144,708	93.2
半導体関連生産設備事業	13,615,100	139.9	6,801,943	156.8
家電関連およびその他生産設備事業	12,183,257	183.6	8,073,645	189.4
その他	4,573,256	93.8	1,330,680	82.8
合計	43,627,510	134.7	25,350,978	126.6

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3)販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
日本	27,359,856	100.5
アジア	5,141,128	173.1
北米	1,708,066	94.1
欧州	332,906	97.3
合計	34,541,957	106.8

当第3四半期連結累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	10,254,681	68.4
半導体関連生産設備事業	10,999,742	130.1
家電関連およびその他生産設備事業	8,271,645	169.2
その他	5,015,888	125.1
合計	34,541,957	106.8

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。